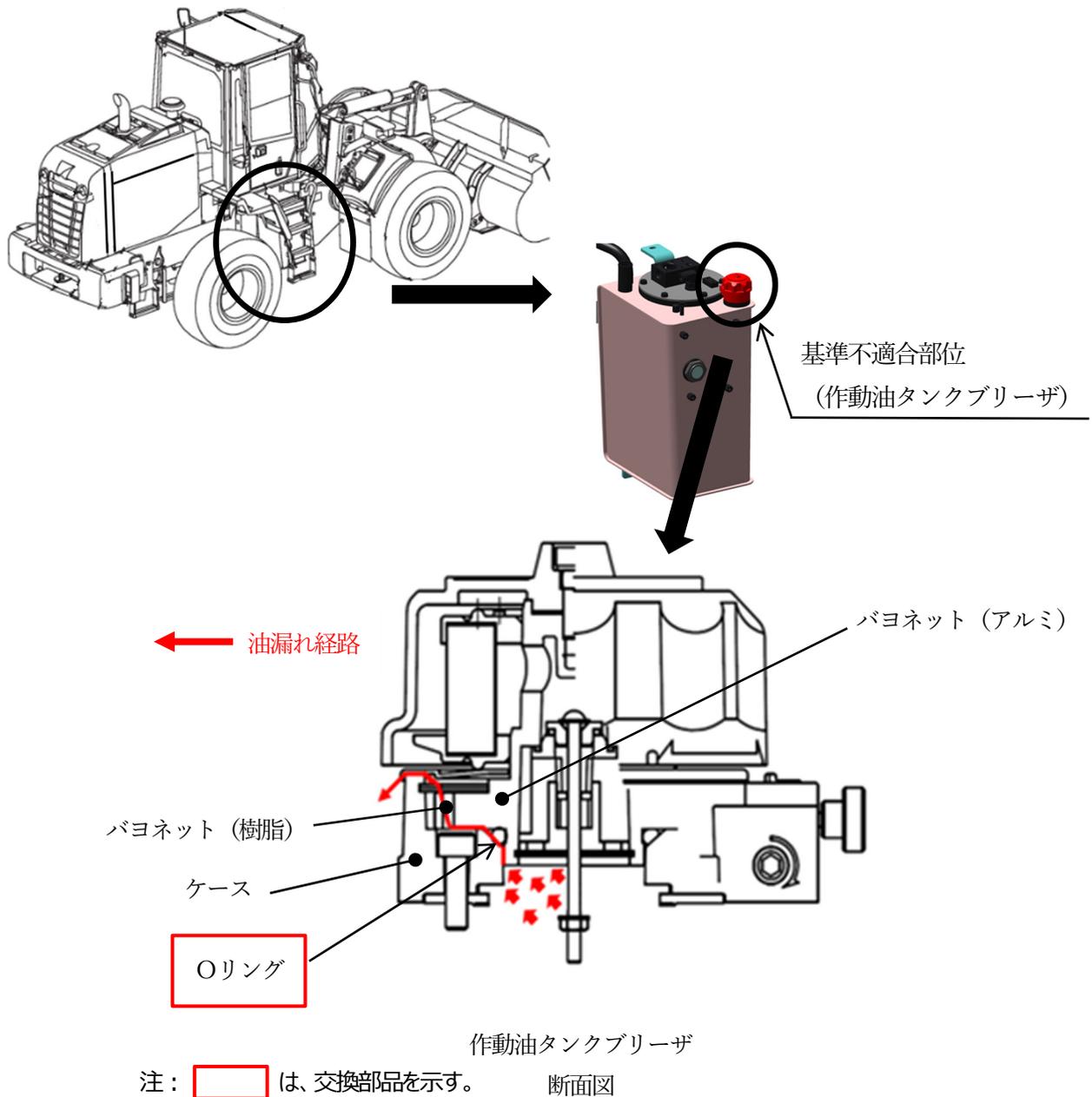


改善箇所説明図



ショベル・ローダの作動油タンクブリーザにおいて、カバーとケースを密着させる溝の寸法管理が不適切なため、ケース部のバヨネット (樹脂) とカバー部のバヨネット (アルミ) に隙間が生じているものがある。そのため、Oリングで隙間を十分に埋めることができなくなり、そのまま使用を続けると、作動油タンクの内圧により作動油が著しく漏れることがある。

改善措置の内容：全車両、Oリングを対策品に交換する。

識別：キャブ内のヒューズボックスカバーの裏面に薄緑のペイントを塗布する。